

同友会三つの目的

「よい会社、よい経営者、よい経営環境をめざす」

③同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

おきなわ同友会しんぶん ニライ みらい

2018年(平成30年) 3月号 No.360 発行: 沖縄県中小企業家同友会 編集: 広報委員会 〒901-0152 沖縄県那覇市小禄1831番地1 沖縄産業支援センター603号 ☎098-859-6205(代) FAX.098-859-6208 http://www.okinawa.doyu.jp E-mail:doyu@okinawa.doyu.jp



「信用と信頼」が一番大事

株式会社ひろし不動産 代表取締役 砂川 幸男 氏

21世紀に輝く No.170

地元のお役に立てるように、自社で出来る事を増やしたい!

「私は、二代目の社長として、ひろし不動産を存続させたい。また、社員の生活を守る責務がある」と語る砂川社長。先代がひろし不動産を個人事業者として創業したのが昭和六十二年。不動産業に携わる前は、養豚業で肉屋を営んでいた。スーパーや商店が少なかつた当時は、行商で宮古島中を回る日々。そうした中で沢山の達人との

つながりや信頼が生まれ、多くの情報を得たことから不動産の仕事へ繋がったという。「父は当時からそうやって信用を大切にしてきました」と。会社を引き継ぎ、平成十九年には株式会社ひろし不動産として法人化した砂川社長も、一番大事にして

いることは「信用と信頼」。それは経営理念にも随所に織り込まれています。《株式会社ひろし不動産経営理念》ミッション(会社の基本的役割、使命) わたしたちは、自社に大きな誇りを持ち、社員お互いが厚い信頼と強い

絆を結びあい、働きがい、幸せを実感する会社として存続します。個人企業の頃は、社員数四名でほぼ家族経営でしたが、現在は従業員を雇い入れ、九名体制。取り扱う業務も主に不動産売買でしたが、時代の変化に伴い、賃貸住宅の管理・紹介、火災保険業務等も増え、規模を広げています。「地元の皆様のお役に立てるように、自社でできることをもっと増やしていきたい。そのために関連業者とのタイ

アップや人員増も今後視野に入れていく」との展望。社員教育にも力を入れていて、専門的なセミナーへの参加や資格取得。同友会の社長・社員共育塾や経営指針作成セミナーは社員と共に参加し「本社一丸」の会社づくりを実践中です。専務である千賀子夫人も同友会活動に積極的に関わり、碧の会宮古支部の部長を務めています。「彼女と社員共々に、同友会の学びを通して、会社の毎期の経営計画を練り上げ、作成、完成していくことは、この上ない、大きな喜びです」と、嬉しそうに話してくれました。

好きな言葉、大切にしている言葉は「積小為大」「実るほど頭を垂れ」。

《会社概要》 株式会社ひろし不動産 代表取締役 砂川 幸男 氏 (宮古支部) 所在地/宮古島市平良下里907-2 TEL/0980-72-2277 事業内容/不動産業

2018年 合同入社式・新入社員研修会 と き 4月3日(火) 10:00~ 4月4日(水) 17:00 ところ ユインチホテル南城 (住所:南城市佐敷新里1688) 参加費 お一人 20,000円 (付添者は10,000円) ※対象は、新卒採用以外でも構いません。(中途採用も可) ※詳細については事務局へ問い合わせ下さい!

第32回 定時総会 日時 4月25日(水) 16:00~20:30 会場 ロワジュールホテル&スパタワー那覇 <内容> 第I部「総会議事」(16:00~17:20) 第II部「記念講演」(17:35~19:00) 第III部「懇親会」(19:15~20:30) 参加費:無料 (記念講演) テーマ「人を生かす経営」の徹底実践! ~同友会と企業経営は不離一体~ 講師 (株)紀之国屋 会長 中村高明氏 (中同協副会長・福岡同友会) <講師プロフィール> 1940年生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業。大学卒業後は、西日本鉄道株主会に入社。父の役員、家業である中村興業を継ぎ、株式会社紀之国屋を設立。大企業と家業のあまりの落差に苦しむなか、中小企業家同友会と福成和夫京セラ名譽会長との出会いが人生を大きく変える。これまで、福岡県中小企業家同友会代表理事や中小企業家同友会全国協議会副会長など数々の役職を歴任。現在は、各自治体の審議委員や公立福岡女子大学経営協議会委員など多方面で活躍。

茶論 アスリートたちの感動的 なドラマが繰り広げられた。平昌五輪。なだりながら、金・銀・銅のメダルを同時に勝ち得た高木美帆選手。二年前、彼女を変えようとした。三大会連続金メダルのオランダ・ブリスト選手。高木選手。思わぬ「あんな選手に勝てるわけがない」と本音をもらした。それを聞いたオランダ人の日本代表コーチが問いかけた「ブリストも同じ人間。なぜ自分もできると思わないの?」はっとした。「できない」と決めた。弱さを感じた。自分の弱さに気づいた。以て、どうしたら勝てるのかを考え抜き、進歩し、栄光をつかんだ。思いうような営業結果を出せず悶々としている若手社員と面談。自身の失敗事例と乗り越えた体験を交話し込んだ。徐々に目が輝いてきた。「自分には無理」と決めつけなければ、その瞬間に力は出なくなる。立ち向かえば、知恵も力も湧いてくる。▼「限界をつくるのも破るのも自分自身である」。経営環境の変化、人手不足等々、中小企業経営者の悩みは尽きない。しかし、同友会には課題を克服した辞書のページが多い。それを活用して良い会社・良い経営者をめざそう!(治)

2月県例会

優れている所を強みに、
イキイキと活躍できる
会社・地域づくりを目指して



津嘉山航氏

帯果樹の生産販売、障害福祉サービス事業の経営などを行っています。相談支援を石垣で一番に始めたのが津嘉山社長で「なければつくる」という思いが会社をつくった経緯となっています。父親は障がいがありながら民生員をしていて、津嘉山社長自身、里子と共に育ちました。地域の担い手として活躍する父親とそれを支える母親を見た時に自然とこの仕事をやっていくのだと思っただけです。

会社にしていきたいと自ら入会を申し出ました。障がい者は、できないこともありますが、優れている所をいっぱい持っている所を、強みとして一人一人がイキイキと活躍できる会社・地域づくりに取り組むため、働く場所や生活する場の提供を積極的に行い、自立を促します。

「強みを生かす」それは社員教育でも大事なことで、津嘉山社長の報告には想いがたくさん詰まっています。（事務局）



伊波氏の話聞く参加者

二月二十三日、沖縄産業支援センターにて三十八名の参加で「社員と共に育つ障がい者雇用」強みを生かしたよい会社をめざして」をテーマに八重山支部長で(株)ゆにばいしがきの津嘉山航社長が報告を行いました。ゆにばいしがきは、熱

那覇支部経営基礎講座第2講
人材教育は社長の意識改革がカギ

二月十三日、十四名の参加で八沙荘にて「経営

者意識をもち、行動できる人材の育成と組織の作り方」と題して、(株)エナジーフロー・社長（共同代表）の伊波尚子氏に講義して頂きました。

伊波氏は、入社した会社で三カ月で店長に、半年で模範店になるも、社員は誰もついてこず、挫折と葛藤を味わったと語ります。その後、新卒採用、社員面談に関する部署に携わっていくうちに、人材教育と組織づくりに興味を持ち始めます。

その次に利益を上げる組織づくり、経営者を育てる人事、全員参加型経営会議、会社を成長させる社員面談について話され、最後に成功事例を挙げてまとめて頂きました。

人材教育に興味のある方は、笑顔の素敵な伊波さんには是非ご相談ください。（(株)普天間商会・普天間直樹）

同友会大学「大学院」第3・4・5講
沖縄経済の可能性

同友会大学第十期「大学院」が沖縄国際大学経済学部の前泊博盛教授を講師に全五講すべて終了しました。前泊教授は才

第三講は「観光産業の課題と展望」。沖縄への入

の問いから、交通経済について考えました。マイカー依存の現在では、渋滞で消費の機会が減ること

と、まだまだ敷居が高く、高等数学を用い、天オプログラマーが操り、とてつもなく大量のデータがなければ作れない、という真つ赤な迷信を払

性別、年齢、人種、表情が自動的に分析できるな

八重山工業の先生や専門学校の学生、建設会社の経営者など、IT業界以外も多数参加されました。グループ討論では「どんなデータがAIに使えるのか」をテーマに議論が白熱しました。（情報委員会副委員長・新井良直）

赤嶺涼一さん、(株)ゆにばいしがき・西泊しのぶさんの五社五名の受講生から発表がありました。各十分間の発表でしたが、共育塾で学んだことを自社でどう実践してきたかが変わったかを中心に報告があり、具体的な課題も明確にしたことで、参加企業にとって参考になる内容でした。



講師の前泊氏

域観光客数は年々増えていますが、平均滞在日数が少ないことや、人材不足の問題、交通インフラ整備の遅れなどの課題があります。今後、沖縄観光には高付加価値化が必要であると述べていました。

第四講では、「公共交通と地域振興」を学びました。「バスをなぜ、使わないのか？」前泊教授

「基地」「公共事業」「観光」の3Kにプラスして「健康」「環境」「金融」「共育」「研究」「交通」「交易」を新10Kとし、沖縄経済にはたくさん可能性があると

と、まだまだ敷居が高く、高等数学を用い、天オプログラマーが操り、とてつもなく大量のデータがなければ作れない、という真つ赤な迷信を払

AIって意外と簡単。エンジンは作れなくても

育塾での学び」をテーマに、(株)木立・平良彩子さん、(株)沖縄ホテル・仲本寛さん、NPO法人ライフサポートでだこ・安富祖歩美さん、(株)ウイリ

来月二十日は最終講で修了式も合わせて行われます。次年度も六月よりスタートしますが、参加を検討されている方や悩んでいる方、ぜひ見学に来ませんか。（事務局）

ビジネス連携部会「ゆいまゝる」
AI学習会を開催！

二月十六日、沖縄産業支援センターで「ゆいまゝる」学習会が「AI初

と、まだまだ敷居が高く、高等数学を用い、天オプログラマーが操り、とてつもなく大量のデータがなければ作れない、という真つ赤な迷信を払

二月二十日、沖縄産業支援センターで社長・社員共育塾第七講が九十名の参加で開催されました。

今回の講義内容は「教

一年間の学びを共有

設備投資に係る 税の優遇制度

<3つのポイント>

- ☑ 県内事業者・県外事業者を問わず活用できます！
- ☑ 5年以内に購入した資産が対象となる場合があります！（*）
- ☑ 赤字でも優遇制度を活用できる場合があります！

（*）但し、産業高度化・事業革新促進地域制度は除く。

沖縄には、設備投資に係る税の優遇制度として、特定の地域や特区が指定されています。

- ① 観光地形成促進地域
- ② 産業高度化・事業革新促進地域
- ③ 情報通信産業振興地域・特別地区
- ④ 国際物流拠点産業集積地域
- ⑤ 経済金融活性化特別地区

沖縄特区・地域税制活用 ワンストップ相談窓口

TEL: 098-894-6377

E-Mail: okitoku@okinawa-ric.or.jp
URL: https://www.zei-tokku.okinawa/

（公財）沖縄県産業振興公社 経営支援部 事業支援課
沖縄特区税制活用促進事業
営業時間 8:30~17:15（土日、祝日を除く）

わが社のPOP

第273回
 (有)みなもと
 代表取締役 松岡 克典 氏

「清潔なのは当たり前。妥協のない清潔さで快適さをお届けする。それが私たちの使命です」と力強く語る松岡社長。ホテルの経営者として、いかに非日常の空間を演出するのかに全神経を集中させている印象がうかがえました。(以下、インタビュー要旨)

「清潔なのは当たり前。妥協のない清潔さで快適さをお届けする。それが私たちの使命です」と力強く語る松岡社長。ホテルの経営者として、いかに非日常の空間を演出するのかに全神経を集中させている印象がうかがえました。(以下、インタビュー要旨)

目指すはリッツカールトン

時間制のこの業界、いかに回転させるかが儲けの鍵。だからといって清掃を疎かにするわけにはいきません。一時間でも二時間でも、徹底して綺麗に掃除をするように取り組んでいます。ラブリホテルと言うと、いかがわしい風俗業と捉えられがちですが、弊社は「大人のエンターテインメント空間」、「プチリゾートホテル」と位置付けています。経営指針の中で「大事なこと」として「私たちにとってはいつもの日常でも、お客様にとっては特別な一日」「一人の態度一つの部屋の善し悪しで自社のすべての善し悪しが評価される」と記しました。大人の空間を楽しむ



素敵な室内

「リゾートホテル以上の気配りと清潔さが必要です。ウオーターホテルというネーミングも、RYというロゴも、何か別世界を印象づけるもの。建物や部屋の作りも、特別なものを演出するために工夫しています。部屋の壁は左官職人の手塗り。フロアリングや天井、廊下、間取りや什器、エンタランスに至るまで、あらゆるところにこだわりを演出しています。単なる箱だけ

の安からう悪からうではお客様はついて来ません。装置産業として、常に新しい空間を演出し続けるかが鍵だと思っています。開業後しばらくして、女性の客から女子数名で泊まりたいが良いかと電話がありました。「三人目からは半額の追加料金が出ますが宜しいですか?」と確認しましたが、それでも構わないと言いました。それならどうぞと泊まらせていただきました。多分、これが沖縄初の「ラブホで女子会」ではないかと思っています。ワイワイおしゃべりパーティで異空間を過ごされたようです。それからは積極的に女子会を企画しました。女性に喜ばれるアメニティも豊富に取り揃え、食事メニューも充実させました。たまに旅

目指しているのはホテル・リッツカールトンです。色々と規制の厳しい業界ですが、健全な大人のエンターテインメントとして、これからも成長し続けていきたい。「ウオーターホテル沖縄」で検索して下さい。(中部支部取材班)

(有)みなもと
 まつおか かつのり
 代表取締役 松岡 克典 氏
 〈中部支部〉
 所在地/ 宜野湾市大山7-5-20
 TEL/ 098-890-1123
 事業内容/ ホテル業
 URL/ http://www.wh-ry.net

青山氏は、セクハラから始まったハラスメントの定義を説明し、今や個人的な問題ではなく会社全体がこうむる問題でその影響は甚大で深刻だと強調しました。その上で、ハラスメントを起させないための、企業の対応や一人ひとりが注意すること、管理者が注意することを具体的に説明し、みんなで明るい職場づくりに取り組む必要を話しました。質疑応答では、参加者の体験に基づく質問に、丁寧に答えていただき、各自が参考になる内容になりました。

「講義は長時間でしたが、経営をする上で数字の部分も重要なので、学んだことを活かしていきたい」、「機会があったら講義をまた聞きたい」など参加者からの声もあり、有意義な学習会でした。(事務局)



文進印刷株式会社

本社 / 〒901-0416 沖縄県島尻郡八重瀬町字宜次706-4
 TEL (098) 996-3356 (代) FAX (098) 996-3357

那覇営業所 / 〒902-0074 沖縄県那覇市字仲井真201番地18
 TEL (098) 855-2323 (代) FAX (098) 996-3357

浦添営業所 / 〒901-2111 沖縄県浦添市経塚811-14
 TEL (098) 879-9303 (代) FAX (098) 996-3357

宜野湾営業所 / 〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜2丁目4番16 コーポ下地203号
 TEL (098) 898-1055 (代) FAX (098) 996-3357

沖縄営業所 / 〒904-2165 沖縄県沖縄市宮里2丁目1番3号
 TEL (098) 937-8607 (代) FAX (098) 996-3357

糸満営業所 / 〒901-0303 沖縄県糸満市兼城473-10 グレイスコート102
 TEL (098) 994-5777 (代) FAX (098) 996-3357

うるま営業所 / 〒904-2215 沖縄県うるま市具志川みどり町3-19-5
 TEL (098) 973-5676 (代) FAX (098) 996-3357

平成19年2月6日、個人情報保護のための仕組みである、JISQ15001:2006(プライバシーマーク認定番号24000306(04))を取得いたしました。

< 南部支部会員 >

二月二十六日、第六回新人フォローアップ研修会(最終講)が沖縄産業支援センターで開催され、全体で一〇八名が参加しました。今回の講義内容は「一年間の成長」で、(株)赤マルソウ、(株)アメニティ、(有)大宮工機、(株)沖創工、(株)沖繩メデイコ、(株)近代美術、総合包装(株)、マエダ電気工事(株)、(株)丸忠、(株)ミヤギパッケージの十社・十名の受講生の方に発表していただきました。一人五分と短い時間で



皆勤した受講生の皆さんたち

「講義は長時間でしたが、経営をする上で数字の部分も重要なので、学んだことを活かしていきたい」、「機会があったら講義をまた聞きたい」など参加者からの声もあり、有意義な学習会でした。(事務局)

その後の懇親会では、発表者以外の受講生から一年間の成長と次年度に向けての決意が発表され、研修会に参加して良かったとの声もいただきました。次年度も五月より新人フォローアップ研修会を開催しますので、ぜひご参加ください。(事務局)

経営の基礎と応用を学ぶ

二月五日・六日、沖縄産業支援センターにて三十一名の参加で、経営学習会(中小企業会計啓発・普及セミナー)が開催されました。今回は、西野税理士事務所の西野光則氏(中小機構専任講師)を招いて、基礎編、応用編と二日に渡る講義となりました。基礎編では、金融機関が各企業に望むことや、資金繰り表を実務で作成する方法、業績(売上)を一瞬で把握する方法など、応用編では損益分岐点の考え方や売掛金・受

取手形・在庫・買掛金・

二月十六日、沖縄産業支援センターにて、経営委員会主催の第四回経営サポート学習会が開催されました。

「講義は長時間でしたが、経営をする上で数字の部分も重要なので、学んだことを活かしていきたい」、「機会があったら講義をまた聞きたい」など参加者からの声もあり、有意義な学習会でした。(事務局)

「講義は長時間でしたが、経営をする上で数字の部分も重要なので、学んだことを活かしていきたい」、「機会があったら講義をまた聞きたい」など参加者からの声もあり、有意義な学習会でした。(事務局)



経営について学ぶ参加者

れ、オフィスあるふあの青山喜佐子代表が、「働き方改革につながるハラスメント防止」をテーマに講師を務め、十名が参加しました。



無事修了を記念して

人気の経営指針作成講座は、次期は八月に開催します。申込受付については六月からスタートとなります。(事務局)

「講義は長時間でしたが、経営をする上で数字の部分も重要なので、学んだことを活かしていきたい」、「機会があったら講義をまた聞きたい」など参加者からの声もあり、有意義な学習会でした。(事務局)

二月二十二日、沖縄産業支援センターにて、経営指針作成講座の報告会・修了式が三十三名の参加で開催しました。第四五期経営指針作成講座は十六社二十四名が受講し、その内、十六

名の受講生が報告しました。報告会では、作成・見直しをした、経営理念・十年ビジョン・経営方針を発表し、参加者からは、発表した経営理念に対する質問や受講の際に携わったサポーターからアドバイスがあり、発表者の報告をさらに深める有意義な報告会でした。最後は、修了式では盾を贈呈し、集合写真を撮りました。

第45期経営指針作成講座

修了式



大阪で不動産会社を営むリゾートライフ。二〇〇七年に宮古島に分譲マンション（五十四室）、二〇一〇年にはコテージ「クリスタルヴィラ宮古島砂山ビーチ」をブランドオープンする。

今回は、相談役の柿本節子氏に「クリスタルヴィラ宮古島砂山ビーチ」を案内していただきました。

コテージは、今人気の伊良部大橋が目の前にみえ解放感あふれる場所です。白いタイル張りの室内、海も眺められるシャワールーム、屋外には温水プールやジャグジーも設けており、室内で過ごすゆったりとした時間は、とても贅沢な時間です。

毎年十月頃からシーズオフで宿泊客が減少しますが、昨年は長期滞在する方も多くなりました。



柿本節子氏

宮古島の文化・歴史・自然を伝えたい

二月八〜九日、兵庫県にて第四十八回中小企業問題全国研究会が開催されました。全体で二〇五三名と過去最高の参加人数で、沖縄より二十四名が参加しました。

「地域再生の担い手として、時代を創る『地域企業』への変革を」をメインテーマに、二十分科会がそれぞれのテーマで全国各地の同友と学び合いました。二日目は金井啓修氏を講師に「地域に眠る『物語』を資源に変える！有馬温泉老舗宿十五代目の感動の賑わいづくりとは！？」のテーマで記念講演と「その時経営者が命がけでやるべきこと 地域あつての中小企業、中小企業あつて

た。お客様の層は年配の方も沢山いらっしゃる、暖かい宮古島で冬を過ごすことが多いそうです。柿本氏は、まず来島したお客様に、博物館へ行くように勧められています。それは、宮古島の自然が好きで、特に長期滞在のお客様にもっと宮古島の文化・歴史・自然を知ってもらいたいと思っているからです。さらに、宮古民謡三線も一緒に習う熱心さです。きつとその柿

中小企業問題全国研究会でアピール 感動ある全国行事を 沖縄で11月に開催！



ボウリングの後、オリエンテーションで親睦を深める

の地域」のテーマで震災復興シンポジウムが行われ、一月三十日、二十四名の参加で宮古支部の新会員歓迎ボウリング交流会が



部屋から眺める風景

「宮古支部オリエンテーション 楽しく競い、親睦を深める」

一月三十日、二十四名の参加で宮古支部の新会員歓迎ボウリング交流会が

本氏の温かい接待で再び訪れている方も多いでしよう。宮古島へ移住したからこそ、島の良さを自らが感じて情報発信できる方でした。

「会員の方に素敵なアメニティセットをプレゼントしますよ」と優しい言葉

(株)リゾートライフ
 〈宮古支部〉
 相談役 柿本 節子 氏
 所在地／宮古島市平良西里176-2
 シティライフ宮古ラビニール
 TEL / 0980-79-8800
 事業内容／不動産業、宿泊業、飲食業
 URL / http://www.resortlife.co.jp

が宮古島ボウリングセンターにて、新会員オリエンテーション&新年会がサザンコースト宮古島においてそれぞれ行われました。歓迎ボウリング大会は、和やかに楽しく競い合い、親睦を深めました。

新会員オリエンテーションでは、新城恵子代表理事より、同友会の歴史と理念・魅力体験の報告を頂きました。「理念をたてるかたでないかか会社が変わってくる。これ

葉も頂きましたので、皆さんも一度はクリスタルヴィラに宿泊してみたいかかでしょうか。伊良部大橋を背景にサンセットが眺められるリッチな気分を体感できます。

「人財戦略の前に「人を生かす経営」を実践する。という経営者の強い意志・想いが大切。」「社員さんを大切にす

中小企業 事業主のみなさま!

沖縄のがんばる中小企業を応援します。

中 小機構沖縄は、サトウキビ、びんがた、琉球王国のグスクなど、沖縄固有の地域資源等を活用してビジネスに取り組まれる中小企業の皆様の、事業計画づくりの段階から販路開拓まで一貫して支援しています。まずはお気軽にご相談下さい。

沖縄県内でも多くの中小企業が支援制度を有効活用しています。

加工食品・工芸品・化粧品などの製造業から、リゾートウエディング・観光ツアーなどの観光サービスまで、多種多様な中小企業の皆様が新たな事業展開へのサポートを受けています。

中小機構による支援内容

- ビジネスアイデアの構想▶具体化 窓口相談
- 事業計画のブラッシュアップ
 - 事業計画の策定
 - 商品開発、市場調査等のアドバイス
 - 事業性・市場性の評価
- 国による法律認定 計画認定後のフォローアップ
 - 計画実施、支援策活用サポート
 - 販路開拓などのハンズオン支援

地域資源活用事例集「沖縄プロデュース」を無料提供します。▶ 中小機構沖縄 検索

中小企業向けお役立ち最新情報 中小企業ビジネス支援サイト

J-Net21 J-Net21 検索

数々のメリットがある経営計画を簡単に、最短30分で作成できます。

経営計画つくるくん 経営計画つくるくん 検索

国の認定制度 **農商工連携** 農林漁業者と商工業者が連携した新商品開発・生産・販売を支援します。

地域資源活用 **地域資源活用** 地域資源を活用した新商品・新サービスの開発・生産・販売を支援します。

新連携 **新連携** 企画・製造・販売など異分野の中小企業が強みを活かした新たな事業分野の開拓を支援します。

中小機構 沖縄 中小企業と地域振興をもっとサポート

独立行政法人中小企業基盤整備機構 沖縄事務所 〒901-0152 那覇市小禄1831-1 沖縄産業支援センター 313-1 TEL/098-859-7566 FAX/098-859-5770 http://www.smri.go.jp/okinawa/index.html